

平成30年度 自己評価結果

1 学校の教育目標 <校訓>

<校訓> ～技を競って 心を磨く～

- 理容・美容の知識・技術の基礎的・基本的事項を身に付け、職業実践的な技術を磨くとともに心を磨く教育活動を創造する。
- 地域に開かれた学校づくりを推進し、豊かに人と関わり、社会に貢献できる人材を育成する。

2 自己評価の項目

(1) 学校の教育目標

評 価 項 目	よくできている…4 あまりできていない…2	できている…3 できていない…1		
a 学校の教育目標に沿って、教育活動が展開されているか。	(4)	3	2	1
b 社会に貢献できる人材育成に向けてビジョンをもって取り組んでいるか。	(4)	3	2	1
c 学生・保護者等に学校の教育目標を周知しているか。	4	(3)	2	1
d 学校の教育目標は時代の時代のニーズに合っているか。	(4)	3	2	1

<現状>

少子化、高齢化社会を迎え、AIが進化し社会構造改革が進展する中、今後の社会を担い社会に貢献できる人材を育成していくことは学校の重大な責務である。新居浜市内の現役の美容師団体や企業と連携し、学校の教育活動を展開、教育目標の具現化を図っており、職業実践的なスキルを高めることができている。

<今後の課題>

美容師大学との連携により、現場のサロンワークについて実践的に学ぶことができているが、今後、個々の特性に合った就職活動に向けてのサポートも充実していかねばならない。

(2) 学校運営について

評 価 項 目	よくできている…4 あまりできていない…2	できている…3 できていない…1		
a 運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	(4)	3	2	1
b 学校運営について理事会や定期総会で理解・周知を図っているか。	4	(3)	2	1
c 教務・財務などの組織は適切に機能しているか。	(4)	3	2	1
d 教育活動に対する情報公開は適切におこなわれているか。	4	(3)	2	1

e 情報システム化による業務の効率化が図られているか。	4	3	②	1
f 人事・給与等に関する規定等は整備されているか。	④	3	2	1

<現状>

教育課程の編成では、1月初めには次年度の教育課程や主な行事について、校内や企業連携運営審議会等で協議し、学校評価結果を生かしながら改善方策について話し合われている。外部人材の意見を反映させながら、学校運営が適切に行われるように取り組むことができている。企業連携運営審議会が年間6回開催され、学校運営について様々な意見を聴取することができるような体制がとられているので継続してほしい。教務・財務などの組織は協力体制が図られ、適切に機能している。職員室の雰囲気も良い。

<今後の課題>

教育活動に対する情報公開については、現在ホームページなどで情報発信しているが、今後さらにインスタグラムや他のSNSを活用して、より一層、情報発信に努めなければならない。少子化の時代でもあり、生徒の確保に向けて情報の発信は極めて重要である。情報のシステム化においては、費用がかかる面もあり、長期的に計画して取り組んでいく必要がある。時代のニーズに合った学科の設置に関しては、理容修得者コース・美容修得者コースの設置に向けて取り組んでいく必要があるだろう。

(3) 教育活動

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2
b 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	③	2	1
c 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
d キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	③	2	1
e 実践的な職業教育（産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
f 職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1
g 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確化になっているか	4	③	2	1
h 教科課目の目標を達成できる要件を備えた教員を確保しているか	4	③	2	1
i 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や資質向上のための取組が行われているか	④	3	2	1

<現状>

職業教育等の分野では、特殊技術（ネイル・メイク・着付け等）の専門家や現役美容師等による専門的で総合的な授業を年間を通して計画し、実施していることにより、総合的・実践的な技術を身に付けることができている。即戦力となる人材を育成する上では、今後も継続して取り組んでほしい。教員自身が国家試験に向けて、実技面での指導事項や重点事項を自ら研修会に参加して自己研鑽し、具体的に生徒に指導しているので、国家試験合格を目指す生徒にとっては心強い限りである。

<今後の課題>

時代のニーズにふさわしく、教職員の資質を高めていくことは大変重要であるので、様々な分野の研修会を活用し一部の教職員だけでなく、どの教職員も研修に参加しそれぞれの専門性を高めていくことができるよう教員研修体制の整備も大切である。

(4) 学修成果

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 就職率の向上が図られているか	④	3	2
b 資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
c 退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
d 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1

<現状>

資格の取得については、福祉理美容師の資格を全員取得、ネイル検定3級にも1人合格、国家試験についても16人中15人合格している。資格取得率は十分向上している。就職率についても16人中16人就職できており、企業等との連携も円滑にできてきている。

<今後の課題>

卒業生が就職してから離職せず継続して就業できるように、「働き方」を学べる（サロンワークに即したスキルや職業観、社会人としてのビジネスマナーなどを学ぶ）授業を計画し、実務実習と関連付けながら効果的に実施していくことが大切であるだろう。

(5) 学生支援

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2
b 学生相談に関する体制は整備されているか	4	③	2	1

c 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	③	2	1
d 学生の学内生活環境への支援は行われているか	4	3	②	1
e 保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
f 卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1

<現状>

卒業後も国家試験不合格者に対しては、次の国家試験に向けて、無料で実技や筆記試験の授業サポートを行うなどフォローしており、既卒者への手厚い支援が見受けられる。学生への相談体制については、学校生活だけでなく生活全般の悩みなども、教職員全員が温かい心で相談に乗り、生徒が楽しく学校生活を送ることができるようにサポートしている。経済的な支援では、授業料を一括払いにせず、月ごとに分割するなど生徒の負担軽減に努力している。

<今後の課題>

生徒がゆっくり楽しく昼食をとったり、団らんしたりできるよう、中庭のベンチやコンクリートの部分を補修するなど、生活環境を改善していくことも必要である。

(6) 教育環境

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
a 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	②	1
b 防災に対する体制は整備されているか	4	3	②	1

<現状と今後の課題>

施設・設備面では旧校舎は既設より54年が経過しており、机や椅子等の備品や教育機器等も古くなってきているので、計画的に少しずつ入れ替えていかねばならない。教育設備の改善に向けた取組が必要である。防災対策においては、防災用品や非常食の備蓄など、かけがえのない命を守るための備えについて検討していかねばならない。

(7) 学生の受入れ募集

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
a 学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
b 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	③	2	1

c 学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1
--------------------	---	---	---	---

<現状>

学生募集活動については、オープンキャンパスを年間5回行い、学生が体験的に学校の特色を理解し、興味・関心をもてるよう計画的に取り組んでいる。6月には、四国中央市、新居浜市、今治市の全ての高等学校を訪問し、本校の特色やよさ・学修成果を伝えたり、就職ガイダンスで希望者に詳しく授業内容について説明を行ったりしている。また、メールや電話での問い合わせに関しても、丁寧にきめ細やかに対応し生徒の確保につながるよう努めている。

<今後の課題>

オープンキャンパスなどの情報発信を、ホームページだけでなくインスタグラムにもアップし、若い世代に応じた情報発信の仕方を工夫していくことも必要であるだろう。

(8) 財務

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
a 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	②	1
b 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
c 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
d 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

<現状>

予算・収支計画や財務管理については、税理士や会計士などの専門家、外部の企業連携運営審議会委員、学校関係者評価委員、理事等の意見を反映しながら、適切に実施されている。財務情報の公開に関しても、職員室備付簿として、生徒だけでなく一般の方からも問い合わせがあった場合は送付するようにしている。

<今後の課題>

少子化の影響を受けて、近年の生徒数は減少しており、理容科・美容科を希望する東予（新居浜市、四国中央市）中予（今治市）地域全体の生徒を確保していかなければならない。また、学校から情報発信を積極的に行うことで、本校の特色やよさ、利便性を地域全体に知ってもらえるよう、より一層取り組んでいかなければならない。

(9) 法令等の遵守

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
a 法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1

b 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
c 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	③	2	1
d 自己評価結果を公開しているか	4	③	2	1

<現状>

個人情報に関しては、教職員一人一人が守秘義務を守るなど、法令遵守に努めており、職員室の全てのパソコンにセキュリティーソフトを入れて安全対策をとっている。自己評価については、職員室に備え付け、生徒も含め一般の方も自由に閲覧できるようにし、問い合わせがあった場合には送付している。自己評価についても、その結果を教職員全体で共有し問題の改善方策を協議するなど、PDCAサイクルに基づく自己評価に努めている。

<今後の課題>

自己評価（内部評価）とともに学校関係者評価委員会を開催し、学校評価の内部評価・外部評価を確実に実施することで、今後より一層の学校運営の改善に努めていかなければならない。自己評価についてはホームページで公開していくとよい。

(10) 社会貢献・地域貢献

評 価 項 目	よくできている…4 できている…3 あまりできていない…2 できていない…1			
	a 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	4	③	2
b 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
c 地域に対するオープンキャンパス等を積極的に実施しているか	④	3	2	1

<現状>

毎年、地域清掃活動や市内花火大会でのボランティア活動（ヘアアレンジ、メイク、浴衣の着付け）に参加し、地域貢献に努めている。幼児・小学生を対象にした児童館主催のネイルのボランティア活動も行っている。学校が地域ボランティア活動を積極的に奨励し、社会貢献の意義を生徒が体験的に学ぶことができるよう取り組んでいるので、継続してほしい。

<課題>

自ら積極的にボランティア活動に参加し、地域貢献を行っていかうとする若者を育成するため、今後も様々な地域ボランティア活動に取り組んでいかなければならない。老人福祉施設などに出向いて、修得した美容技術（ハンドマッサージ、ネイルなど）を生かしたボランティア活動もできるだろう。地域に開かれた学校づくりに努めていくことが大切である。